府縣下渡金
三府各縣合計
事業費合計

一、四四八、二四三〇〇〇
二、〇八二、九〇六〇〇〇
二、四七五、五六四〇〇〇

（以下次號）

## 叙任賞勲

○七月二十三日
大節善ク斷シ旋轉ノ偉業ヲ賛ケ純忠正ヲ持シ彌綸ノ宏猷ヲ畫ス洵ニ是レ國家ノ棟梁寔ニ臣民ノ儀表タリ況ヤ朕幼冲ニシテ祚ニ登リ一ニ匡輔ニ頼ル啓沃誨ヲ納ル誼師父ニ均シ天慭遺セス曷ソ痛悼ニ勝ヘン其レ特ニ太政大臣ヲ贈ル可シ

贈太政大臣　故前右大臣從一位大勳位　岩倉具視

○明治十六年七月廿三日
外務少輔正五位勳二等　鹽田三郎
伊太利國皇帝陛下ヨリ贈與シタルグラン、コルドー、デ、ル、オルヂナ、デーラ、コロンナ、デイタリヤ勳章ヲ受領シ及佩用スルヲ允許候事

○七月三日
任歩兵中佐　歩兵少佐從六位勳四等　友田美喬

○七月四日
任歩兵大尉　歩兵中尉從七位勳六等　山田信燿
任歩兵大尉　歩兵中尉從七位　須永武義
任歩兵大尉　歩兵中尉從七位勳六等　三戸次行
任歩兵大尉　歩兵中尉從七位勳六等　阿波恕安

○七月十一日
特旨ヲ以テ二代皇族ニ被列候事　二品勳一等　朝彦親王

○七月十三日
特旨ヲ以テ華族ニ被列候事　岩倉具㥠

○七月廿日
任判事　大審院書記　中里爲福
同　同　城戸孝治郎
同　判事補　大瀧騰英
同　同　長谷川保敏
同　同　松野貞一郎

## 時事新報

清國ハ果シテ安南ヲ爭フノ意ナキカ

我報ガ昨日ノ紙上ニ記スル如ク安南事件ニ關スル清佛ノ葛藤ハ本年ニ入リテ以來漸ク危急ノ狀態ヲ呈シ在北京ノ當任佛國公使ブーリー氏ハ突然本國ニ召還セラレ在東京ノトリクウ氏ガ代テ新任公使ニ命セラレ倉皇其任ニ清國ニ就クニ當リ清國ノ大臣李鴻章ハ北京政府ノ訓令ヲ奉シ早ク既ニ上海ニ駐驛シテ佛國使臣ノ來着ヲ待ツノ時ナレバトリクウ氏ハ此地ニ李氏ニ會シテ論談スルコ一个月尚ホ未タ談判落着ノ沙汰ナカリシ中ニ李氏ハ本月四日ノ夜半ヲ以テ突然上海ヲ去リ北歸早々直隷總督ノ任ニ復シテ兩國談判ノ委任大臣タルノ責ヲ卸シタルガ如シ而シテ上海ヲ去リセラレタル佛國使臣ハ邁テ北京ニ入ランカ退テ本國ニ歸ランカ未タ決斷スル所ヲ知ラス正ニ躊躇勘考ノ最中ナルガ如シ故ニ折角兩國ノ大臣ガ上海ニ會合シテ長キ時日ノ間談判スル所アリタリト雖モ此談判ヲ以テ兩國和熟ト決シタルニモアラズ又兵力ヲ以テ各自ノ權利ヲ爭フベシト決シタルニモアラズ徒ラニ口舌ト光陰トヲ費シテ一場ノ水掛論ヲ爲シタルモノニ過キザルヲ以テ今月今日清佛兩國ノ關係ハ未タ此談判ノ起ラザリシ其以前ノモノト毫モ相異ナル所ナシ清佛兩國ニシテ果シテ和熟ヲ欲スルノ意アランカ未タ和熟スルノ機ヲ失ヒタルニアラザルナリ或ハ又果シテ一戰スルノ意アランカ未タ開戰ノ機ヲ失ヒタルニアラザルナリ必竟スルニ兩國ノ關係ハ再ヒ前日ノ地位ニ立戻リ和戰何レノ傾向ニモ未タ大ナル進歩ヲ爲サヾルモノト云フベキナリ

清佛兩國ノ關係ハ既ニ前條ニ述ル所ノ如シ然ルニ彼ノ兩國葛藤ノ原因タル安南事件ハ如何ナリシヤ、未ダ清佛ノ談判和戰ノ決定ニ至ラザル間ハ安南事件モ一時停止シテ佛國ガ安南ノ土地人民ヲ侵略スルト否トハ此談判落着ノ上ニテ初メテ決定スルコトナルヤ如何ト問ハンニ是レニ答ルコト甚タ易シ清佛安南三國ノ關係ニ付今日迄ノ事實上ヨリ佛國政府ノ意中ヲ察スルニ清佛ノ談判ハ清佛兩國限リノ一事務ナリ佛國安南ノ開戰ハ佛安兩國限リノ一事務ナリ彼此毫モ相關スル所ナシトノ說ヲ爲スモノヽ如シ見ルベシ上海ニテ李鴻章トリクウノ談判止ニ頻リナルノ際ヨリシテ佛國政府ハ盛ンニ海陸ノ援軍ヲ安南ニ派遣シ當時既ニ陸ニハ將軍ブーエアリ海ニハ水師提督メーエアリ海軍ハ東京（トンキン）海上ヲ巡邏シテ支那ト安南トノ聲息ヲ絶チ陸軍ハ東京（トンキン）ノ諸城ニ據守シテ援軍ノ來着ヲ待チ小戰爭ノ外ハ未タ大ニ交戰略取ノ謀ヲ爲サズ儼然戰爭ノ用意アルヲ又見ヨ佛國政府ハ更ニ水師提督クルベヲ東京（トンキン）征師ノ大總督ニ任シ新ニ東京艦隊ナルモノヲ編成シテコレヲ同總督ノ麾下ニ屬セシメ總督ハ既ニ本國ヲ發シテ今正ニ其途ニ在リ而シテ當時東京海ニ在ルメーエル氏引率ノ艦隊ハ更ニ轉シテ支那海其他ヲ巡邏シテクルベ氏ノ新艦隊ト相應援スル筈ナリト云ヘルヲ或ハ又佛國政府ハ其殖民地太平洋ニウカレドニヤ諸島ノ大守ニ其地ノ兵師ヲ東京ニ派遣スベシト命シタリト云ヒ又佛國軍艦某々號ハ東京ニ向ヒ本國ヲ發シタリトノ電報到來ノ際ニ當リ七月十一日倫敦發ノ電報ニ依レバ佛國外務卿ハ同國下院ニ於テ安南王チウダツクハ佛國ノ公敵ナリ唯戰ハンノミト公言シタリトアルヲ見レバ佛國政府ハ安南全國ヲ敵トシテ開戰スルコニ決シ其準備既ニ整頓シタル者ト知ルベキナリ然ルニ安南兵モ五月十九日大捷ノ後ハ軍勢大シテ微弱ナラス本月四日ノ夜ニハ遂ニ海防港ニマデ推寄セ來リ一時間餘市中ヲ砲擊シタリト云ヘリ斯ル事ノ次第ナレバ佛國安南ノ間ニ近日大戰爭アリテ遂ニ安南ノ社稷ヲ絶ツガ如キ出來事アルヘシト豫期セラルヽナリ

以上ハ安南事件ノ現狀ナリ佛安兩國兵ヲ交ヘバ安南ノ土地人民ハ忽チ佛國人ノ所有ニ歸スベキヤ疑ヲ容レズ清國ニシテ若シ安南ヲ爭フノ決意アランカ先ツ理ナ以テ佛國ニ說カザルベカラズ然レ𪜈佛國ハ決シテ其耳ヲ清國ニ假スル者ニ非ズ今ヤ既ニ兵力ヲ以テ安南ヲ掠奪スルコニ着手シタリ此場合ニ至レバ清國タラン者ハ唯兵力ヲ以テ其理ヲ擁護スルノ外ニ何等ノ方便モアルベカラザルナリ然ルニ何ノ思フ所アリテカ緩慢ナル談判ニ日ヲ曠クスルノ際事未決ノ儘ニ北京ニ退キ其狀貌或ハ初メヨリ安南ヲ知ラザル者ノ如ク然リ其意ニ思ヘラク中國未タ安南ヲ放棄シタルコヲ明言セズ佛國ニシテ恣ニ其土地ヲ侵略スルコアランニハ是即チ人ノ國ヲ奪フ不義ノ擧タリ中國ハ何時ニテモコレニ向テ言ヲ爲スコヲ得ベシト然レ𪜈何ゾ知ラン佛國一タヒ安南ヲ併呑ノ上ハ再ヒコレヲ還附スルカ如キ迂闊無欲ノ者ナラザルコヲ然ラバ則チ談判中途ニシテ李鴻章ガ北歸シタルノ一事ハ未タ清佛兩國ノ和戰ヲ決スベキモノニアラズト雖𪜈此上悠々不斷ニシテ數月ヲ經過スルトキハ安南ヲ放棄シテ佛國ノ自由ニ任シタルモノト同一ノ成跡アランコ疑ヲ容レサルナリ

## 雜報

○贈太政大臣　本日に叙任賞勲欄内にある如く故岩倉前右大臣へ太政大臣を贈らせ給ふ爲め一昨日午後四時橋本式部助兼二等賞典を勅使として同公の邸へ差遣はされ懇篤の勅詔を賜はりより公の靈も定めて皇恩の優渥を感喜せられしとあらん

○葬送列　岩倉贈太政大臣葬送の列書は左の如くありと

巡査長（騎馬）巡査長（騎馬）
方面監督（騎馬）儀仗兵　歩兵第一聯隊第一第二大隊
巡査長（騎馬）巡査長（騎馬）
騎兵第一大隊
眞榊　紅旗　白旗　紅旗　白旗　神饌辛櫃
眞榊　白旗　紅旗　白旗　紅旗
祭官（騎馬）　呉床　祭官（騎馬）
祭官（騎馬）　雨皮　祭官（騎馬）　副齋主（馬車）　齋主（馬車）
祭官（騎馬）　銘旗　伶人　伶人　伶人　根越榊　梓
祭官（騎馬）　伶人　伶人　伶人　根越榊　梓
造華　造華　伊國勳章　親族（手替壹人）　旭日大綬章
造華　造華　露國勳章　親族（手替壹人）　菊花大綬章
親族（手替壹人）　家從　家從　呉床　小姓　家從
柩
親族（手替壹人）　家從　家從　雨皮　小姓　喪主岩倉具綱　家從
岩倉具經　家從　家扶　岩倉植子
家從　岩倉具定（名代）家令　岩倉増子（馬車）
家扶　岩倉久子
岩倉梭子　有馬恒子　中御門富子
戸田極子　廣幡昭子（馬車）岩倉直麿（馬車）
吉田靜子　岩倉玄尾子　南岩倉具威
藤大路納親
堀河康隆（馬車）　一族（馬車）　一族（馬車）
中御門經隆　親族
（馬車）　親族（馬車）　葬儀御用掛（馬車）　（會葬）皇族
（馬車）　大臣（馬車）　參議（馬車）　宮内卿（馬車）
勅任官（馬車）　麝香間祗候（馬車）　奏任官（馬車或ハ
人力車）　華族（馬車或ハ人力車）　會葬諸員（馬車或ハ
人力車）　儀仗兵　歩兵第一聯隊第三大隊　步兵第二聯
隊第三大隊　工兵第一大隊　野砲兵第一大隊　山砲
兵第一大隊　輜重兵中隊　方面監督（騎馬）　巡査長（騎馬）
[illegible]